

2019年6月21日

関係 各位

大東文化大学  
社会学部長 馬場 靖雄  
(公印省略)

専任教員の公募について(依頼)

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

大東文化大学社会学部では下記の要領で専任教員を募集することになりましたので、ご応募方よろしくお願ひ申し上げます。

敬具

記

1. 所属： 大東文化大学 社会学部 社会学科
2. 身分： 教授、准教授、講師のいずれか
3. 採用人数： 1名
4. 研究分野： 都市社会学分野
5. 担当科目： A「都市社会学」、B「都市・地域政策論」、C「社会調査実習(量的)【社会調査士資格標準カリキュラムG科目】」、これらの科目に加えて演習科目等を担当することがある。
6. 応募条件： ①博士の学位を有するか、それと同等の能力・業績があると認められる方。  
②担当科目に関連する研究業績のある方。  
③上記A、B科目については、別添の担当科目「授業概要」に沿った授業が出来る方【文部科学省提出書類に基づき変更不可】  
④まちづくりなどの実践的な調査経験または現場に携わった経験を有する方が望ましい。  
⑤専門社会調査士の資格を有する方が望ましい。  
⑥大学などにおいて担当科目に関する教育経験を有する方が望ましい。
7. 採用予定： 2020年4月1日
8. 給与等の待遇： 本学給与規則による
9. 勤務地： 板橋校舎(東京都)および東松山校舎(埼玉県)
10. 定年： 満65歳に達する年度の末日までとする
11. 提出書類： ①履歴書1通(写真貼付、捺印、E-mailアドレス記載のこと) \*書式は自由  
②教育・研究業績一覧(学会及び社会活動の記録を含む) \*書式は自由  
③修士論文を除く主要業績5点(著書・論文等のコピー又は抜刷り可)  
業績にはそれぞれ800字程度の要約を添付すること  
注) 応募いただいた際の個人情報、本選考以外に使用いたしません  
注) 応募書類は著書を除いて返却いたしません  
(著書の返却を希望される場合は、返信用封筒、切手を同封してください)  
④学位取得証明書または学位記の写し  
⑤専門社会調査士の資格を有する場合は、認定番号と認定年月を必ず記載すること。  
⑥別添の担当科目「授業概要」に準じたA、B、C科目のシラバス(それぞれ3科目15回分の「授業の到達目標」及び「授業計画」の作成。なお、本学HP下部「Webシラバス・DBポータル」→「ゲストとしてwebシラバス閲覧」→「カリキュラムから検索」を開き、既存の形式を参考に作成してください)
12. 提出先： 〒175-8571 東京都板橋区高島平1-9-1 大東文化大学 社会学部事務室 宛  
(封筒には「社会学部都市社会学教員応募」と朱書きの上、追跡調査(簡易書留、レターバック等)できる形で送付ください)
13. 応募締切： 2019年7月31日(水)必着
14. 選考内容： ①第一次 書類審査  
②第二次 面接、模擬授業など(面接のための旅費・交通費は応募者負担)  
採否の決定：書類選考通過者には、2019年10月19(土)～26日(土)の間で面接選考を実施予定。選考結果は選考終了後、ご本人に通知いたします。また、選考に関する問い合わせには応じられません。
15. 連絡先： 大東文化大学社会学部事務室 Tel: 03-5399-7356

以上

担当科目授業概要（文部科学省提出書類につき、変更不可）

### 都市社会学

本講義の目的は、都市に関する社会学の基礎的概念の解説を行い、都市化に伴う地域社会の変動、及び、現代都市社会の諸問題を幅広く捉える視点を養うとともに、解決に向けた様々な取り組みに関する知識を提供し、問題を検討する能力を育成することである。特に、人口減少に伴い縮退する都市社会が抱える様々な課題、例えば、コミュニティの弱体化、社会的な孤立の深化、地域社会の活力の減退、居住環境の維持向上などに対する市民社会の有する潜在的な可能性について、まちづくりの取り組み事例を通して考える。

### 都市・地域政策論

本講義の目的は都市・地域政策に関する基礎的概念の解説を行うとともに、現在、縮退が進行している都市や地域が直面している課題を幅広く捉える視点を養い、その解決策を検討する能力を育成することである。特に、ガバメント（統治）からガバナンス（協治）へという地域運営のあり方の変化にともない、その重要性が増している市民（組織）やNPOをはじめとする様々な地域の担い手による地域協働を促進する都市・地域政策のあり方について、具体的な事例を通して考える。